

木と暮らし、里山を守る。

板倉の家を体感する ワークショップ



- 第1回 2025.3.1.sat
- 第2回 2025.3.29.sat
- 第3回 2025.4月下旬

- 漆塗りWS
- 建具水洗WS
- 障子貼りWS
- 床板蜜蝋ワックス塗WS
- 生木木工(スツール制作)WS

各回定員
15名
定員達し次第締切

板倉の家とは？

板倉の家とは、地元にある豊富な杉を活用して、柱と柱の間に厚板落とし込んで壁をつくり、ゆかや屋根にも厚板を張ってつくる、耐震性・防火性・温熱環境に優れた住宅です。建築本体は、すべて無垢の木でつくるので、清浄な室内環境をつくり、木材の再利用も可能です。

富山県水見市阿尾2043
(google mapでは阿尾1994で検索)



お車は敷地南の接道にご駐車ください

申し込み



住宅再建をお考えの皆さま 建築士や工務店、製材所等の技術者の方々

NPO法人とやまの木で家をつくる会は、能登半島地震の復興住宅として、地元のひみ里山杉を用いた板倉の家建設プロジェクトに取り組んでおります。

このたび、板倉の家の良さを体感する機会としてワークショップを開催いたします。お気軽にご参加ください。

第1回 漆塗り WS + 建具水洗 WS



日時

令和7年3月1日（土）
午前の部 9:00～12:00
午後の部 13:00～16:00

講師

沢田欣也氏（沢幸漆店店主）

北陸の建築に伝統的に使用されてきた漆。水回りに使用する天板（スギの無垢材）を拭き漆仕上げにします。講師として、自分でも塗ることができる身近な塗装材料として材料から施工、使い方までワークショップ等で漆の魅力を発信し続けている沢幸漆店店主の沢田欣也氏を迎えます。



養生して作業しますが、漆にかぶれる可能性があります。見学のみの参加もOKです。

第2回 障子貼り WS + 床板蜜蝋ワックス塗 WS



日時

令和7年3月29日（土）
障子貼りWS 9:00～12:00
床板蜜蝋ワックス塗WS 13:00～16:00

講師

居島真紀氏（里山建築研究所）

半壊の住宅からレスキューし、前回WSで水洗いした建具に障子を貼ります。障子紙は地元の手漉き和紙を使用。またスギの無垢厚板の床板は、天然の塗装材蜜蝋ワックスを塗り仕上げます。

第3回 生木木工（スツール制作）WS + 竣工見学会



日時

令和7年4月下旬頃

講師

丸谷芳正氏
（富山大学名誉教授、設計工房 MandM）

森の恵みに感謝し、その恵みをスツールとして持ち帰るWS。現場は水見の森。鋸、斧、鉋、小刀、手回しクリックボール（錐）を使用し3本足のスツールをつくります。フレームが完成したら荒縄（3分か4分）で座面を編みます。初心者でも3～4時間あれば完成です。

各回とも、汚れて良い服、タオル、お弁当、飲み物をご持参ください
見学のみも大歓迎です！

